

第1学年 総合的な学習の時間 単元構想図 (全28時間)  
 地域貢献(平和)プロジェクト  
 継・伝・広～伝承・発信のためにできること

単元目標

幸せな世界を実現するために何が考え、仲間とともに提案、実行できる。

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①被爆者が高齢となり、10年後にはほとんどおられなくなるため、今までのように被爆の実情を知るだけでは平和学習にはならないということを理解している。 ②原爆の被害の側面だけではなく、落とした側の考えなど様々な立場での意見があるということを理解している。	①伝承・発信のために何をどのように取り組むか見通しをもって企画書を作成している。 ②伝承・発信のために興味のあるテーマを決め、それをツールとして効果的に伝える方法を考えている。	①伝承・発信のために興味を持ってもらえる方法を考え、伝えたいことを相手の立場になって伝えようとしている。 ②伝承・発信のために取り組んだことや学んだことの中から伝えたいことを明確にして、わかりやすく発表しようとしている。

小単元のゴールに対するルーブリック

小単元のゴール		
被爆者が高齢となり被爆を体験した人が少なくなっている現状を知ると同時に原爆や平和に対して様々な考え方があることを知り、被爆体験を聞くだけではなく伝承・発信していくために今自分たちがしなければならないことを考え、世界の人が幸せになるために行動できるようにする。		
課題発見力	他と関わる力	自ら行動する力
S 被爆者が少なくなり、被爆の実情を知るだけでは平和学習にはならないということと原爆に対して様々な考え方があることとその背景を理解できる。	伝承・発信のために興味のあるテーマを決め、何をどのように取り組むか見通しをもって企画書を作成し様々な人とかわりながら取組を進めることができる。	伝承・発信のために興味を持ってもらえる方法を考え、相手の立場になって伝えたり、取り組んだことや学んだことの中から伝えたいことを明確にして、わかりやすく発表したりすることができる。
A 被爆者が少なくなり、被爆の実情を知るだけでは平和学習にはならないということと原爆に対して様々な考え方があることを理解できる。	伝承・発信のために興味のあるテーマを決め、何をどのように取り組むか見通しをもって企画書を作成し取組を進めることができる。	伝承・発信のために興味を持ってもらえる方法を考え、相手の立場になって伝えたり、取り組んだことや学んだことの中から伝えたいことを明確にして、わかりやすく発表したりすることができる。
B 被爆の実情を知るだけでは平和学習にはならないことを理解することができる。	伝承・発信のために興味のあるテーマを決め、取組を進めることができる。	伝承・発信のために伝えたいことを伝えたり、取り組んだことや学んだことを発表したりすることができる。

他教科等及びSDGsとの関連

〈国語科〉「話す・聞く」「書く」  
 〈社会科〉「地域の歴史を調べよう」「国際社会の仕組み」「様々な国際問題」「これからの地球社会と日本」  
 〈美術科〉「文字の基本」  
 〈英語科〉「絵葉書を書こう」  
 〈SDGs〉



10年後も住みたい府中町とはどのような街だろうか

平和に暮らすにはどのようなことが必要だろうか。

4 平和な世界の実現のために何ができるか考えよう(5)

4-①私たちにできることは何だろうか (分析, まとめ) (本時1/2)

(表現) (グループ) 思 行動観察・ワークシート  
 ・新しく発見したこと, 学んだことを整理しよう。  
 ・世界の平和のために私たちは何をしなければいけないのだろう。  
 ・たくさんの人に知ってもらうにはどうしたらいいかな。  
 ・より持続可能な取り組みにするためには, どうしたらよいだろうか。  
 ・実現するためにはどんな力が必要だろうか。

○発見したことをKP法でプレゼンしよう(体験)思(1)ワークシート

・どんな言葉をキーワードにすればいいかな。  
 ・どの順番で伝えればいいかな。

○海外からのお礼の手紙に返事を書こう(教科とのつながり:英語)思  
 ワークシート

・自分たちの思いがどれだけ伝わっているかな。  
 ・どんな言葉で返事を書けばいいかな。

3-②伝承・発信してみよう。(平和公園で実行)

(全体) 知 行動観察・ワークシート  
 ・もっとたくさんの人に話してみたいな。  
 ・どこに行くと話を聞いてもらえるかな。  
 ・どのように話しかけたら興味を持ってもらえるだろうか。

3 伝承・発信しよう(8)

3-①実現に向けて取り組もう。(全体) 知 行動観察・ワークシート

・大きさや形はこれでいいだろうか。  
 ・もっと別の情報を付け加えてみよう。  
 ・練習してみよう。  
 ・役割分担をしよう。  
 ・誰かの意見を聞いてみたいな。

2-②伝承・発信に効果的な方法は何だろうか (情報収集)

(個人→グループ) 思 行動観察・ワークシート  
 ・多くの人が共感してくれる内容とはどんなものだろう。  
 ・うまく伝えるにはどうしたらよいだろうか。  
 ・どんな方法が, 心に残るのだろうか。  
 ・外国人にはどうやって伝えればいいのだろう。

2 企画内容を考えよう(5)

2-①どのように進めれば, 多くの人に伝承・発信できるだろうか

(計画書作成) (グループ) 思 行動観察・ワークシート  
 ・どうやったら興味を持ってもらえるだろうか。  
 ・誰に提案したらいいだろう。  
 ・何を伝えたらよいだろう。  
 ・〇〇までに試作品を作ろう。

1 課題設定 (10)

1-②「平和に関わって, 今私たちが取り組むべき課題は何だろうか

(情報収集・課題発見) (全体) 知 行動観察・ワークシート  
 ・10年後, どんな風に暮らしていきたいだろう。  
 ・安心・安全に暮らすには何が必要だろうか  
 ・被爆者の方はどんな願いを持っているのだろう。  
 ・先輩たちの意見も聞いてみたいな。  
 ・ハワイの人は真珠湾攻撃についてどう思っているのだろうか。  
 ・他の国の人たちは原爆や戦争についてどう考えているのだろう。  
 ・世界の人が幸せになるために, 私たちがしなければならないことは何だろう。(本時6/10)

○小学校で学んだことをKP法でプレゼンしよう(体験)思(1)ワークシート

・どんな言葉がインパクトがあるかな  
 ・どの色を使って書けばいいかな  
 ・レイアウトはどうすれば見えやすいかな。

○SDGs宣言をしよう(体験)思(1)ワークシート

・平和に暮らすには, 自分がSDGsの視点で行動すればよいだろう。  
 ・自分はSDGsの視点でどんなことができるだろう。  
 ・どの色の使い方がわかりやすいかな

1-①小学校での学びを共有しよう。(情報収集・分析)

(個人→全体) 知 行動観察・ワークシート  
 ・仲間が小学校で学んだことで自分が知らなかったことはないかな。  
 ・SDGsとつなげてどんな課題があるかな。